

第22週10月5日(晴れ)

綾瀬ノーブルグラウンド

第1試合【5回戦】港3勝2分

今期の強さはハンパない！ 粘る
浜風振り切り全員野球の港が優勝！！

	(2)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(1)					計	安打
港	1	0	2	0	0	0	1					4	(8)
浜風	1	0	0	3	0	0	0					4	(6)
	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(1)	(1)						

三塁打：保坂(港)
二塁打：保坂・安達(港)・(浜風)



浜風						港					
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	本末	3	1		.387	8	菅和	4			.230
6	工藤	2	1		.392	7	保坂	4	3	1	.467
8	伊勢	2			.345	5	安達	4	2	2	.438
1	乙戸	2	1	2	.431	2	川邊	3			.446
9	瀧澤	1		2	.283	1	斎藤	4	1		.509
4		3	1			3	上原	3			.339
5	田中正	3	1		.231	9	三輪	3	2		.405
3	樋高	3			.231	4	椎野	1			.053
7	軽部	3			.183	6	高橋茂	2			.120
D	伊藤慎	1	1		.292						
D	尾野	2			.167						
チーム計		25	6	4	.240	チーム計		28	8	3	.286

※守備位置はスタート時

※守備位置はスタート時

投手 氏名	回 数	安 打	四 球	三 振	自 責	投手 氏名	回 数	安 打	四 球	三 振	自 責		
乙戸	5	6		4	3	斎藤	7	6	4	2	1		
工藤	2	2	2	2	1								
チーム計		7	8	2	6	4	チーム計		7	6	4	2	1

圧倒的強さで爆進中の港はマジック1。2位浜風はなんとしても胴上げ阻止に燃える。浜風乙戸、港斎藤の両エースが豪華共演。初回表港の攻撃は保坂が中堅超え3塁打、安達の中安で先制。裏の浜風は2死から死球ランナーを乙戸自ら左安で即同点に。3回港は初回同様、保坂長打で出塁し安達適時打。敵失も含めて2点奪取し優勝を引き寄せる。諦めない浜風は4回攻撃は本末安打、死球、敵失で無死満塁のチャンス。乙戸の犠飛で1点返すと滝澤のツーランスクイズで一気に逆転4－3。観客も見入る。勝負掛ける港は斎藤続投、浜風は工藤6回から継投を選択し1点差のまま最終回へ。引き分けでも優勝となる港は1死二塁に保坂が猛打賞となる殊勲の同点打。制限時間内に試合終了するため港は攻撃を切り上げ、浜風3人で抑え見事優勝。最後まで強い野球を見せてくれた長身の川邊監督を力強く胴上げし歓喜の輪が出来た。(浜友 清水)

第2試合【5回戦】港南5勝

港南そつのない攻めで11点
浜友はあと一本が出ず

	(2)	(2)	(3)	(0)	(3)	(0)						計	安打
港南	4	3	2	0	2	0						11	(10)
浜友	3	0	0	0	0	0						3	(6)
	(2)	(0)	(1)	(0)	(2)	(1)							

【勝】小林隆 5勝 6敗 4S(4)
【敗】岩田 1勝 4敗 4S(1)

MVP：小林隆
三塁打：高橋幹(港南)・石川伸(浜友)
二塁打：亀田宏・佐久川・大谷(港南)・入江(浜友)



隅3で完投です
(小林隆)

守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
5	清水	3	1		.339	8	亀田宏	4	2		.455
3	磯	3	2		.356	3	高橋幹	4	1	1	.328
6	石川伸	3	2		.481	7	佐久川	3	2	2	.385
2	井上	2			.316	2	古山	4	1		.615
1	岩田	3			.226	6	大谷	4	2	4	.407
4	江川	1			.405	1	小林隆	4			.259
8	入江	3	1		.273	5	成田	3	1	1	.283
9	早川	3			.244	4	金森	2			.174
D	岡崎	3			.054	9	市之瀬	4	1		.306
7	白井	2			.147	4	時長	1			.333

チーム計	26	6		.231	チーム計	33	10	8	.303
------	----	---	--	------	------	----	----	---	------

※守備位置はスタート時

投手 氏名	回 数	安 打	四 球	三 振	自 責	投手 氏名	回 数	安 打	四 球	三 振	自 責
岩田	6	10	3	7	2	小林隆	6	6	3	4	
チーム計						6	6	3	4		

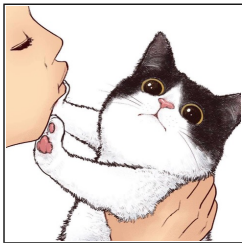
港の優勝胴上げの余韻が残る第二試合。浜友は岩田、港南は小林隆の両先発でプレイボール。1回の先攻港南は連続敵失と四球を足がかりに、大谷・成田の適時打などで4点を先制。その裏の浜友は清水・磯の連打から連続敵失と併殺の間に3点を返す。2回の港南、大谷の適時打と敵失で3点を追加。3回は、高橋幹・佐久川の適時打で2点。5回には、佐久川の適時打などで更に2点を追加し、二桁得点とする。一方、浜友は石川伸の三塁打や入江の二塁打、磯・石川伸の連打などで得点圏にランナーを進めるも、あと一本が出ず2回以降は無得点。初回の攻防からシーソーゲームが予想されたが、終わってみれば港南のそつのない試合展開で、浜友としてはあと一本が出ない歯がゆい試合となった。MVPは2回以降要所を締め粘投完投した小林隆が選出された。(浜風・伊勢)

第3試合【5回戦】浜翔4勝1分

激闘8回！浜翔が土壇場の粘りでドローに持ち込む

	(1)	(0)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(1)		計	安打
浜翔	0	0	0	0	1	1	1	0		3	(8)
湘南	1	1	0	1	0	0	0	0		3	(6)
	(1)	(1)	(0)	(2)	(1)	(1)	(0)	(0)		審:	

二塁打：長南(浜翔)・中路(湘南)



湘南					浜翔				
守	氏名	打数	安打	打点	守	氏名	打数	安打	打点
1	柴田	2			5	山脇	4	1	
2	石川誠	3	2	1	6	田中慶	4		
3	中路	3	2	1	2	長南	4	1	
7	柴野	3			8	高木浩	4	2	
5	廣野	3			4	土門	4		
8	佐藤寿	2			3	犬塚	4	1	1
9		1			7	高木	2		
D	関根	3	1	1	9	片岡	3	1	1
6	田端	3			D	小林正	3	1	
4	谷田	3			1	大川	2	1	
D	網倉	2	1						
チーム計		28	6	3	チーム計		34	8	2

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	自責	投手	回数	安打	四球	三振	自責
柴田	8	8	2	6	1	大川	4	4	4	1	3
						田中慶	4	2		1	
チーム計	8	8	2	6	1	チーム計	8	6	4	2	3

湘南の先発・柴田は立ち上がりから快投を披露。4回まで浜翔打線が無得点に抑え試合を支配する。一方、浜翔先発・大川は初回・2回で2失点。4回には石川誠の右前打と中路の中越え適時打で3点目を失うが、続く2死満塁のピンチを断ち切り最小失点で切り抜けると5回から浜翔打線が反撃。死球で出塁した高木義を二塁へ置くとこの日、奥さんと娘さんを連れて参戦した片岡が登場。二人の熱い視線を背に、左前に運ぶ適時打で1点をもぎ取ると6回には振り逃げの長南を犬塚が右前適時打、7回には小林が右前で出塁、二死から山脇が内野へ転がした執念の打球は敵失を招き、土壇場で同点に追いついた。浜翔は5回から田中慶が登板。湘南打線を封じ延長8回の末、試合は引き分けに終わった。8回力投の柴田に応えられなかった湘南にとっては悔しい結果、浜翔は粘り強い試合運びでつかんだ価値あるドローとなった。(港南：大谷)

チーム成績															
	試合	勝利	敗戦	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	OIP
港	22	18	2	2	38	.900		192	8	188	84	.319	.418	44	5
浜風	22	14	5	3	31	.737	3.5	154	5	140	117	.275	.382	55	5
港南	22	13	9	0	26	.591	2.5	201	5	165	121	.342	.423	69	5
浜翔	22	6	15	1	13	.286	6.5	131	2	150	175	.255	.397	65	3
浜友	22	6	16	0	12	.273	0.5	150		144	183	.282	.396	52	4
湘南	22	5	15	2	12	.250	0.0	175	6	143	250	.301	.397	54	6

チーム勝敗表						
	港	浜風	港南	浜翔	浜友	湘南
港		○○○△△	○○●○	○○○○	○○○○	○●○○○
浜風	●●●△△		○○●○	○○○○	○○○○○	○○●△
港南	●●○●	●●○●		●○○○○	○○○○○	●●○○
浜翔	●●●●	●●●●	○○●●●		●●●○	○○○○△
浜友	●●●●	●●●●●	●●●●●	○○○●		○●○○
湘南	●○●●●	●●○△	○○●●	●●●●△	●○●●	